

ReFIQ シート (Waste Fiber Reinforced Plastic Sheet)の特徴

【メリット】

- ・ 繊維廃材を有効利用した素材です。
- ・ 環境負荷の大きい脱色を行っていません。
- ・ 繊維廃材を色分別し、色材として使用しています。
- ・ 深い色合い、独特の素材感があります。
- ・ マトリックスとしては回収再利用が容易な熱可塑性樹脂を使用しています。

【デメリット】 *このデメリットもシートの味と捉えることもできます。

- ・ 繊維廃材を使用しているためロットにより色は異なります。
- ・ 繊維の粒ツブ等が見受けられることもあります。
- ・ 繊維を色材としているため、衣類などの繊維と同様に紫外線により色が退色する可能性があります。
- ・ 雑多な繊維廃材を使用しているため含有している染料によっては染料のしみ出しがある場合があります。
- ・ マトリックスとして熱可塑性樹脂を使用していますので、高温使用には適していません。
- ・ 再利用可能な素材を目指し表面コーティング等は施していないため、表面が傷付き易いので、お取り扱いには十分ご注意ください。

注意：

オンデマンドで自社の繊維廃材を再利用したシートを作成されたい場合は、繊維の染料によるトラブル（成形後のシートからの染料のしみ出し等）の責任は 弊社では負えません。

WFRPシート成形の基礎となる“Colour Recycle System.”のコンセプトは
2013年 第18回「リサイクル技術開発本多賞」研究報文部門受賞を受賞しています。
研究報文「Study on Effective Recycling System of Waste Textiles based on Colour」

<http://www.cjc.or.jp/commend/honda.html>

colourloop